

令和5年度（公財）日本水泳連盟認定OWS指導員  
学科講習（OWS講習会）、指導実習（OWSクリニック）  
実施要項について

公益財団法人日本水泳連盟（以下「本連盟」という。）がオープンウォータースイミング（以下「OWS」という。）の普及と発展を目的として認定OWS指導員の養成と充実を図るために本連盟認定OWS指導員規則（平成24年4月1日施行）に基づき学科講習（OWS講習会）・実技試験（OWS検定1級）・指導実習（OWSクリニック）を実施し、合格認定後は認定OWS指導員として、資質・技術の向上とOWS選手の指導・養成および新たな指導者を輩出すること並びに認定OWS指導員の資格更新講習を目的とする。

- 1 主 催 公益財団法人 日本水泳連盟
- 2 主 管 公益財団法人 日本水泳連盟 オープンウォータースイミング委員会
- 3 受付期間 認定OWS指導員資格更新申請期間 令和5年2月1日～令和5年3月15日
- 4 期 日 学科講習（OWS講習会）：4月2日（日）8時45分～12時30分終了  
実技試験（OWS検定1級）：別紙OWSクリニック・検定予定を参照のこと  
指導実習（OWSクリニック）：別紙OWSクリニック・検定予定を参照のこと
- 5 会 場 学科講習（OWS講習会）：千葉県国際総合水泳場  
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜2-3-3  
実技試験（OWS検定1級）：別紙OWSクリニック・検定予定を参照のこと  
指導実習（OWSクリニック）：別紙OWSクリニック・検定予定を参照のこと
- 6 参加資格 受講を開始する年の4月1日現在、満20歳以上で本連盟の「公認基礎水泳指導員」、または公益財団法人日本体育協会の公認資格（水泳）を有する者および取得予定者ならびに認定OWS指導員資格を有するものとする。

7 資格要件

(1) 学科講習（資格更新講習）

科 目	主な内容	講習時間	自 習	合 計
OWS概論と競技規則	OWSの意義・特性・歴史、競技規則 (環境、用具など)	1時間	1.5時間	2.5時間

OWS指導者と指導法	心得・任務、トレーニング法、レース対策(レースの向き合い方、練習の組立他)	1時間	1時間	2時間
OWSのリスク管理	安全対策、医科学的問題	1時間	2時間	3時間
合計		3時間	4.5時間	7.5時間

(2) 指導実習

科目	プール	海	合計
本連盟主催OWSクリニック (講師アシスタント)	1回	2回(中・上級者向け1回、初心者向け1回)	3回

(3) 実技試験

※本連盟OWS検定基準1級より抜粋

実技種目	内容および判定基準
基礎泳力	<p>★1500m自由形</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1500m/22分30秒以内(短水路)、1500m/23分以内(長水路)</li> </ul> <p>★400m個人メドレー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・完泳すること</li> </ul>
方向確認	<p>★平泳ぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確実に視認できること (検定員がプールサイド前方で示す「ボード」に書かれた絵、文字を読み取れること)</li> </ul> <p>★顔あげクロール3種25m</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3種それぞれ25m</li> <li>・確実に視認できること(同上)</li> </ul>
立ち泳ぎ	<p>★5分間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顔を水面より上に出していること</li> <li>・1分間は足の動きに頼りすぎず、体幹の浮力と手の動きを利用して、3分間は足の動きも手の動きも使った立ち泳ぎで、最後の1分間は肘を水面より上にあげて足のみを動かしての立ち泳ぎ</li> </ul>
緊急時対応技術と 応用技術	<p>★背浮き</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鼻、口が水面上に確保され、呼吸が規則的にできていること(浮くためのキック可)</li> </ul> <p>★ヘルプサイン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仰向け浮きと立ち泳ぎで</li> </ul> <p>★顔あげ平泳ぎ25m</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鼻・口が水面につくのは構わない</li> </ul> <p>★エレメンタリーバックストローク25m</p> <p>★両側呼吸クロール75m</p> <p>★ブイ回り各種</p> <p>★伴泳技術50m</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人にあわせた顔あげ平泳ぎ25m、クロール25m</li> </ul>

8 講師及び検定員 (公財) 日本水泳連盟 OWS 委員及び委属された講師、検定員

9 受講料 ①学科講習 (OWS 講習会兼資格更新講習会) 5,000円  
②指導実習 (OWS クリニック) 0円  
※①のお支払いについては、当日持参受付にてお支払いください。  
※②のお支払いについては SPORTS ENTRY (<https://www.sportsentry.ne.jp/>)  
をご利用下さい。

10 有効期限 申し込み後、認定 OWS 指導員資格取得までの有効期限は、申請年度を含め、2年間とし、  
2年目の3月31日までとする。有効期限内にすべての資格要件を修了出来ない場合は、再  
申請およびすべての講習・検定・実習についても再受講・再受験・再参加となります。

11 更新料 10,000円  
有効期限は、登録年度を含め4年間とし、4年目の3月31日までとする。

12 申込方法 認定 OWS 指導員の資格取得申請を行い、学科講習・実技試験・指導実習の申し込みを行う  
こと

認定 OWS 指導員資格取得 (更新) 申請	実技試験 指導実習 (クリニック)
認定 OWS 指導員資格取得 (更新) 申請書に必要事項を 記入して本連盟の「公認基礎水泳指導員」の免状の写し 等必要書類と運転免許書サイズ (3.0×2.4) の写真を 2 枚同封し、下記申込先に送付して下さい。 なお、取得 (更新) 申請は学科講習の申し込みも兼ねて おります。受講料は、当日会場にて徴収いたします。 「認定 OWS 指導員講習受講証 (新規取得のみ)」を発 行させていただきます。  〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE (公財) 日本水泳連盟 OWS 委員会宛 ※封筒に「認定 OWS 指導員資格取得 (更新) 申請書在 中」と記入して下さい	SPORTS ENTRY にて日程を確認してください。URL は 下記となります。 <a href="https://www.sportsentry.ne.jp/">https://www.sportsentry.ne.jp/</a> 指導実習は「認定 OWS 指導員 クリニック・検定参 加申請書 (様式 4)」にてお申し込み下さい。

12 問い合わせ (公財) 日本水泳連盟 OWS 委員会 丸笹 (まるささ)  
電話 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062  
MAIL marusasa0128@inaho-sports.co.jp  
※各会場への直接のお問い合わせはお断りいたします。

## 令和5年度認定OWS指導員資格更新申請書

現住所	〒 電話番号 ( ) Mail @		
ふりがな 氏名		男・女	年齢 歳
		生年月日	年 月 日
勤務先 (住所)	〒 電話番号 ( )		

※下記記入欄については資格保有者のみご記入ください

基礎水泳指導員 登録番号 (左に詰めてご記入ください)									
取得年月日	年	月	有効期限	年	月				
登録都道府県									
OWS検定1級 認定番号 (左に詰めてご記入ください)									

※基礎水泳指導員資格証・OWS検定1級認定証・認定OWS指導員資格証(写し)貼付

申請先 (郵送のみ)

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

公益財団法人 日本水泳連盟 OWS委員会宛

※封筒に「認定OWS指導員資格取得(更新)申請書在中」と記入して下さい

※運転免許書サイズ(3.0×2.4)の写真を2枚と返信用の84円切手を同封して下さい

※締め切り 令和5年3月15日(水) 必着厳守

※申し込みの個人情報につきましては、認定OWS指導員資格取得(更新)関係以外には使用いたしません